

## 第2学年 学年・学級経営方針

### 1 学年・学級経営方針

- ① 基本的な生活習慣を確立し、学習に意欲的に取り組み、自主自律できる生徒を育成する。
- ② 社会に貢献するための社会性と学力を身に付けさせる。
- ③ 自己を客観視して他者との違いを理解し認め合い、自らを高められる生徒を育成する。
- ④ あきらめずに継続して学習に取り組むことができる生徒を育成する。
- ⑤ 苦手なことや根気のいることに対しても、粘り強く取り組むことができる生徒を育成する。
- ⑥ 学級や学校での仕事、行事での役割などで責任ある行動が選択できる生徒を育成する。
- ⑦ 互いの違いを理解し、尊重することができる生徒を育成する。

### 2 達成するための具体的手だて

	生徒の活動	方針の項目	ねらい	
1 学期	日常 (2・3学期も同様)	① ⑥ ④	学習習慣を定着する。 集団の中での自らの役割を自覚し、責任を果たす。 得手不得手を理解し、お互いに協力し合う。	
	夜明山戦跡調査 硫黄島について 定期考査 (2・3学期も同様)	② ② ① ②	小笠原の歴史を知り郷土愛をもたせる。 硫黄島の歴史を知り郷土愛をもたせる。 計画的に学習し、学力の定着、向上を図る。 粘り強く学習し、努力を積み重ねることができる。	
	遠泳大会	⑤	協力し合い、より良い集団を作ろうとする。	
	2 学期	小中高連合運動会	② ③ ④ ⑦	全力で取り組むことができる。 運動会運営の仕事に責任をもつ。 得手不得手を理解しお互いに協力し合う。 協力し合い、より良い集団を作ろうとする。
		学習発表会	① ④	総合的な学習の時間の成果をまとめ、発表できる。 学年の発表を完成させるため互いに協力し合うことができる。
		キャリア教育	①	自己の特性を理解し、仕事を調べ、実際に体験し働く意義について考え、将来への展望を開く具体的なきっかけにさせる。
職場体験		④	体験を通して、自分の進路について考える。	
3 学期	百人一首大会	①	各自の目標に向け、学習に取り組むことができる。	
	ロードレース大会	②	練習に真面目に取り組む、記録の向上・変化から達成感を得ることができる。	
	卒業式	⑤	卒業を喜ぶとともにお互いに励まし合い、在校生としての自覚をもち最高学年への心構えとする。	

### 3 学年目標

「自主自律」